

## 函館マラソンのエントリー状況と、今後の対策について

(平成29年3月3日 函館マラソン実行委員会)

### ■エントリー状況 (3月3日0時:エントリー開始から半月経過・折返し段階)

- ・フル 3,325名 (約83%)
- ・ハーフ 3,390名 (約84%)
- ・計 6,715名 (約84%)

### ■エントリー進捗状況

- ・初日: 31.4%
- ・1週間目: 38.6% (1日あたり約440名)
- ・2週間目: 10.1% (1日あたり約100名)

※漸減傾向により推移(直近1週間の最低値は、フル27名、ハーフ46名)しており、募集の最終日(2週間後の3/17)までには

- フル: 20人/日×残り14日= 280名<約3,600名 約90%>
  - ハーフ: 35人/日×残り14日= 490名<計3,900名 約97%>
  - 計: 50人/日×残り14日= 770名<計7,500名 約93%>
- のエントリーが見込まれる状況(定員に近接するものの、到達はしない見通し)

### ■要因

- ・エントリー開始時期を昨年よりも1か月早くし、開催日を6月から7月に変更したことにより、ランナーにとっては宿泊確保が丸2か月分、前倒しになった  
→宿泊施設においては、まだ予約を開放していない施設が多数あり、結果、JTBの「函館マラソン宿泊サイトに殺到」～初日に、ほぼ在庫完売  
※JTBでは昨年比4割増(計1000室)とし対応の万全を期していた
- ・宿不足等でエントリーサイト申込者のうち、当初の1週間分で約300件が未入金でキャンセル※(うち、フルが6割超の約200件 ※1週間入金なしで失効)
- ・JTBでは、これまでシングル・ツインルームを追加手配し、さらに大部屋プランや相部屋プランなども造成してきたが、この間、追加してきた手頃な価格帯の客室約400室については「宿情報をアップ→即完売」という状況が続いている。

### ■上記への対策について

- ・公式スポンサーであるJTB北海道函館支店では、今回の宿不足を「これから春に向けて各宿泊施設での調整が進み、供給できる客室は確実に増えてくるので、最後まで調整する」と見通していること等を踏まえ、函館マラソン実行委員会としては、**一人でも多くの方に函館マラソンを楽しんでいただけるよう、募集期間を2週間残した早い段階で期間延長(昨年大会と同時期の4月17日まで延長)を決定・告知することで、エントリー希望者への柔軟な対応に努め、定員達成を目指します。**

- ・なお、今回延長した期間中であっても定員に達した場合は受付終了となります。